



湾岸・アラビア半島地域ニュース

UAE : GCC 各国の2007年物価上昇率推定 (8月15日付「ハリージュ・タイムス」)

1. ラジ銀行(注: サウジアラビアを拠点とするイスラム銀行) レポート

(1) 2007年のGCC各国の物価上昇率の推定値(括弧内は2006年値)

UAE	6.2%	(10.1%)
カタール	10.0%	(11.8%)
オマーン	3.8%	(3.2%)
バハレーン	3.0%	(3.0%)
クウェイト	2.8%	(3.0%)
サウジアラビア	2.8%	(2.2%)

(2) 物価上昇率の高いカタールとUAEでは家賃の上昇が大きく影響しており、ドーハではこの2年で83%、ドバイで60%と平均賃料が上昇している。一方、リヤドの同賃料上昇率は21%に留まっている。

(3) GCC各国での物価上昇は概して、政府及び民間企業による支出増大と需給のアンバランスに起因している。

2. その他金融機関によるUAEの2007年物価上昇率推定

(1) IMF	8%
(2) HSBC 銀行	7%
(3) シティ・グループ	7 - 8%
(4) スタンダード・チャータード銀行	9.3%
(5) UAE 政府目標	5%